

黒潮町林道施設長寿命化計画

(個別施設計画)

計 画 期 間

自 令和2年4月 1日

至 令和12年3月31日

令和2年 12 月

黒潮町役場

1. 基本的事項

本町における林道施設は令和 2 年末で橋梁 10 橋となっている。現時点で供用開始から 50 年を経過した橋梁は 5 橋で 10 年後には 8 橋となり全体で 80% を占め急速に老朽化した橋梁が増える状況です。今後、施設の補修に要する軽費が増大することが見込まれることから可能な限りコストの縮減を図ることが不可欠です。

これらの状況を踏まえ、維持管理を行うに当たっては予防保全の考えを導入し、計画的な点検・補修等を実施していきます。

2. 対象橋梁

No.	橋梁名	路線名	橋長	幅員	架設年度	構造形式	備考
1	フトウ橋①	伊与喜線	6.7m	3.0m	1954	R C 床版	
2	フトウ橋②	伊与喜線	5.2m	3.0m	1954	簡易鋼桁橋	
3	発電所橋	伊与喜線	12.8m	3.0m	1952	R C 床版	
4	古屋敷橋	市野々川線	10.6m	3.0m	1971	R C T 桁	
5	藤縄橋	藤縄線	7.2m	3.0m	1978	R C 床版	
6	平野橋	平野線	5.0m	3.0m	1980	R C 床版	
7	黒ノ瀬橋	黒ノ瀬線	19.1m	3.0m	1981	鋼桁橋	
8	小川橋①	小川線	11.9m	3.5m	1968	R C 床版	
9	小川橋②	小川線	5.5m	2.5m	2016	R C 床版	
10	坂本橋	坂本線	3.1m	3.0m	1955	R C 床版	

3. 計画期間

本計画における施設毎の計画期間は別紙のとおりです。

4. 施設の優先度

本計画における施設毎の優先度は別紙のとおりです。

5. 施設の現状等

全ての林道施設において令和元年度に林道橋の損傷及び変状を把握する為に近接目視において定期診断を行った。この結果は別添であり。今後は 5 年に一度の点検診断を行い施設ごとの状況を把握していきます。

6. 対策内容と実施時期

上記施設の優先度及び施設の状況等を踏まえ、施設毎に講じる対策の内容及び実施の時期については別紙のとおりです。

7. 対策費用

個別施設のごとの対策費用の概算については、別紙のとおりである。尚、この金額は計画期における概算であり具体の工事発注時における詳細な設計や社会情勢の変化により金額に変更が生じる場合があります。